

タウンミーティング まるちゃんカフェ「あかしの景観」

①実施概要

- 実施日時:令和6年10月25日(金)18:30~20:30
- 場所:ウィズあかしフリースペース(アスピア明石北館8階)
- 参加人数:21名
- 内容:
 - ・市の景観施策の取組状況と今後の取組を情報共有
 - ・事前アンケートの結果を共有
 - ・ワークショップ形式により、AからEの5グループに分かれ、「海」「道路・河川」「緑地・公園」「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」の6項目について、「残したい景観」に青付箋、「改善したい景観」に赤付箋を地図に落とし込み、今後の取組や方向性について話し合う



②実施結果

- 各グループで話し合った際の主な意見の概要を下記に示す。

グループ	概要
A	<ul style="list-style-type: none"> 現在の景観がどのように変化があったのか、歴史を知ることが大切ではないか。 自転車道の市内全域での整備。 二見駅周辺がさびれている状況は市街地景観にも影響がある。賑わいを戻すような取り組みが求められる。 昔ながらの銭湯があるような風景が新鮮である。 ため池をもっと親しめるような形に。 明石川の河口付近の堤防において親水空間としての整備とPR。 各海岸で人を呼び込むイベントが少ないように感じる。 織田家長屋門については歴史景観の向上のためにも草刈り、剪定などの適切な管理が必要。 明石の景観のよさを空撮での動画でPRできれば。 17号池はため池の親水空間を整備しているので優れている。 ため池のドローン映像が作成できれば。 船で明石を海側から眺めるツアーがあれば。 魚の棚にある隅にある空き店舗を若い方へ賃貸。 都市景観形成地区の無電柱化道路を増加させる。 明石公園は明石の貴重な緑の資源である。 明石公園で日本文化を親しめるイベントの開催。 港の漁用具などの残地物が乱雑に配置されており景観を損ねている。 若い世代の声を聞くことが必要。(明石高専、公立高校、県立大学など)

「海」「道路・河川」「緑地・公園」



「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」



グループ	概要
B	<ul style="list-style-type: none"> 明石公園は桜の名所であり、大切にすべき景観である。 大蔵海岸から見える夕日と朝日は最高である。昔の松林はきれいだった。 建築遺産だけでなく、土木遺産にも注目すべき。ばたん寺の門前の石橋は元禄時代のもの。港湾護岸の松丸太の木工沈床など。 天文科学館や林崎松江海岸は明石のシンボル。みんな何かしら思い出がある。 大久保地域の里山や清水北部など、周りに建物がなく、田園風景がきれい。 江井ヶ島の海岸線のラインなども着目すべき。 明石川や朝霧川など汚い。 アカシゾウや明石原人など、もっと観光資源として利用すべき。 西明石駅からの眺望が悪く、待ち合わせできるシンボリックな場所がない。 船上城は、個人地で入ることができないのが残念。とても良い歴史的景観材料。 旧灯台の夜景がきれいで、明石海峡の映えスポットとして紹介できる。 住吉神社(魚住)の風景。アジサイや藤棚などもっと誇るべき。 魚の棚商店街など、魚屋が減り玉子焼き屋や飲食店が増えた。その方が賑わってよいと思う反面、残念さもある。 林神社は明石最古の神社。大切にすべき。 大蔵谷周辺の街道筋の地割、岩谷神社周辺の町屋づくりなど、過去の街並みにも着目すべき。 二見の産業・工場・プラントの景観は現在を象徴するシンボルである。 川崎重工はバイク乗りの聖地。 天文科学館のトンボの指標は松本零士ゆかりのもの。そういう文化芸術の歴史も大切にしたらいいのに。 旧大久保本陣(安藤家)の維持保全活用。

「海」「道路・河川」「緑地・公園」

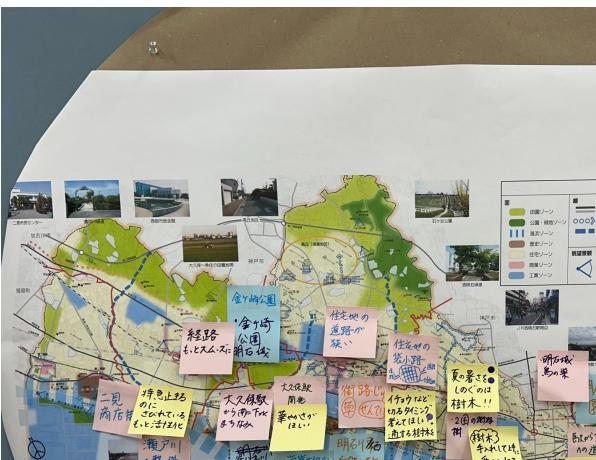


「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」

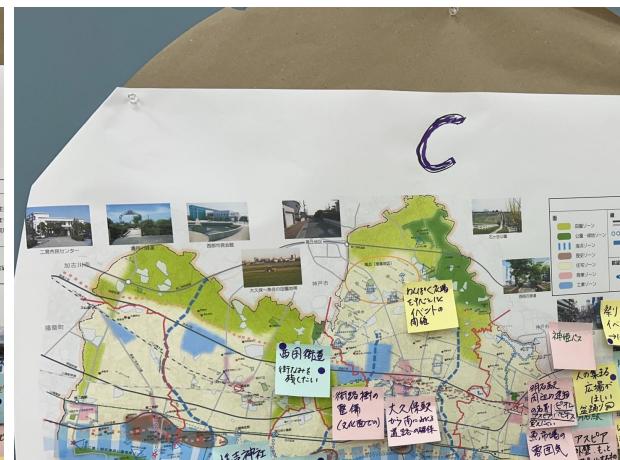


グループ	概要
C	<ul style="list-style-type: none"> 2号線沿いの街路樹のよさは、酷暑の中、陰で暑さをしのげること。 イチョウの樹がこれから紅葉という時期に剪定されるのは残念。剪定のタイミングを工夫した方が良い。 八木、松江海岸は自然の砂浜なので、もっとPRできないか。 錦江橋付近から海を臨むときに、海岸沿いのマンションで海が見えない。海への眺望は大切な景観資源なので、眺望を阻害するものを意識すべき。 金ヶ崎公園への経路が狭く行きづらい。メインの場所も大切だが、そこへ至るルートも景観の一つと捉えたい。 瀬戸川、朝霧川が暗く雑草も多い。もっと美化して明るい景観にしてほしい。 西国街道の街並み、天文科学館周辺の「時の道」など歴史的な雰囲気を後世に残したい。 「明石駅周辺～桜町」の建物が美しく整いすぎて、どこにでもある駅前の雰囲気になってしまった。明石ならではのレトロで懐かしい雰囲気が消えてしまったのが残念。 祭りやイベントで人が集まる広場があれば、賑わいにつながる。中崎公会堂やわんぱく広場をいかせないか。 迫力のある花火大会を、安全な場所で復活させてほしい。 西新町駅は立派な駅だが、人が少なくてさみしい。同じく、東二見駅は特急停車駅であるのにさびれている。周辺を含めてもっと活性化されるといい。

「海」「道路・河川」「緑地・公園」

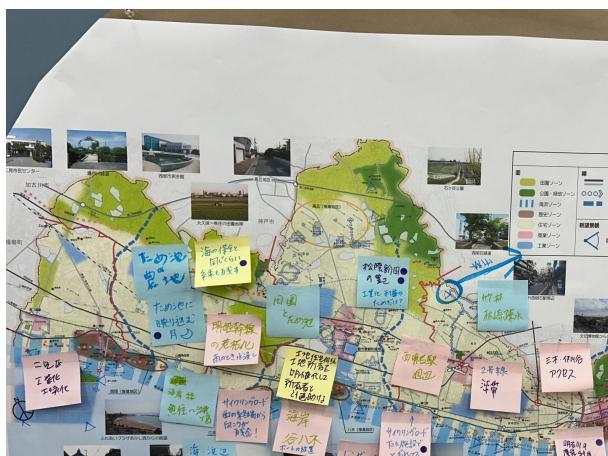


「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」

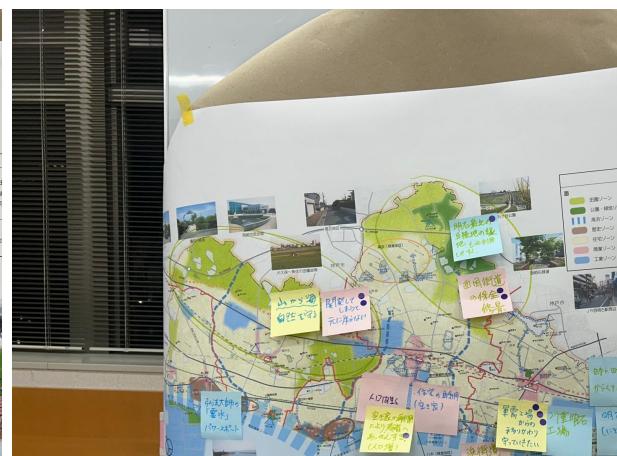


グループ	概要
D	<ul style="list-style-type: none"> 魚の棚商店街は海の幸・山の幸両方を取り扱う全国的にも貴重な商店街。空きスペース(現在の休憩所)をミニ水族館にしてはどうか 大蔵海岸は商業化せず、そのままであってほしい。 明石海峡は夕日のスポットとして残したい。「BE KOBE」のような“映えスポット”があれば。 図書館は、移転してから眺めも利便性も本当に良くなった。市民の文化活動やセミナーの場になればもっと良くなる 明石公園の緑はいつまでも守っていきたい。 宮本武蔵が明石の町割りを作ったことをもっとPRすべき。 林崎疎水の竹林道。明石市は入口部分(野々池)だけで大半は神戸市内だが、絶景なのでぜひ歩いてみてほしい。 川崎重工業の、軍需工場からの移り変わりを大切にしたい。 松陰新田の豊かさ。 大久保～魚住間の田園地帯は残すべき。海の保全と同じぐらい緑の保全も必要。開発してしまうと二度と元に戻らない。 全体の「循環・代謝」をもっと意識してほしい。 江井ヶ島海岸の美しさが印象に残っている。 東二見の「弘法大師の靈水」はパワースポット。 織田家長屋門が埋もれてしまっていてもったいない。 明石川の護岸が活用されていない。 西国街道の保全・修景を進めてほしい。 明姫幹線の老朽化が景観を阻害している。 西明石駅は、遠方からの来訪者にとって明石の玄関であるにもかかわらず、周辺が相応の環境になっていなくて残念。 谷八木付近のサイクリングロード。下水施設のために迂回しているのが残念。景観の連続性(線)を創出すべき。 漁港の景観が悪い。(ボートの放置 等) 地域の埋もれた遺産遺跡を紹介する看板が少ない。

「海」「道路・河川」「緑地・公園」



「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」



グループ	概要
E	<ul style="list-style-type: none"> 魚住の住吉神社は、海への景観、緑量の多い公園、あじさいや藤棚など景観資源が豊富にある場所。 西国街道は非常に風情があるが、車の抜け道になっており残念。 上が池公園の中には歴史のある鉄橋がある。そういう鐵道の歴史的景観資源を公園や西明石南側の開発用地にシンボル的に配置すべき。 墓園にある塔からの南の海へ向かっての眺めは素晴らしい。 朝霧方面は高台にあり、そこから見える大橋や海への眺めは素晴らしい。 天文科学館は生まれたころから変わらずあるものとして市民の心のシンボル。 あたり一面の田んぼや畠などの中を、電車や新幹線が走る風景は残してほしい。 居住地付近の景観は、常日頃目に入ることからあまり心に残らない。よって、二見よりも大蔵の歴史的建築物のある街並みの方が雰囲気があるように感じる。 二見の人工島から見える夕陽は大蔵海岸からよりも素晴らしい。

「海」「道路・河川」「緑地・公園」
「商業地・商店街」「歴史・文化」「シンボル」